

うらん。かつはむざんなり、かつはきくわいなり。夫釋尊は娑婆に入、羅什は秦に入り傳教戸那に入。提婆・師子は身をすつ。藥王は臂をやく。上宮は手の皮をはぐ。釋迦菩薩は肉をうる。樂法は骨を筆とす。天台云、適時而已等云云。佛法は時によるべし。日蓮が流罪、今生小苦なればなげかしからず。後生には大樂をうくべければ大に悦し。

◎奥書云『於身延山以御正筆一校了、後來用此可爲證本、慶長九年甲辰六月廿八日 日乾』